

エコーLKOBEだより

第6回 WAP ふれあいまつりに 600 名！

9月27日に行われた第6回 WAP ふれあいまつり、会場の「トヨタハートフルプラザ神戸」はこれまでの最高の600名を超える参加者で盛り上がりました。今年は販売活動で21の事業所、昨年からは「近畿圏専攻科交流会」で9の事業所の参加があったほか、今年新たに「移行支援系交流会」が行われ5事業所の参加がありました。エコーLKOBEの学生は新喜劇、販売、展示、受付、近畿圏専攻科交流会にがんばりました。

1年生の新喜劇「GO!GO!鉄人自動車」大好評！

今年の1年生の新喜劇は、昨年に引き続き「鉄人自動車」販売会社のショールームが舞台、赤ちゃんが猫に入れ替わったり、そこに強盗団が現れたりするドタバタ劇。学生たちも自分が演じたい役柄や言いたいセリフを新喜劇脚本家の砂一茂先生にリクエストしたりして演じました。そのリクエストをうまく織り交ぜてつくられた台本を1年生14名全員で楽しく演じられたのがよかったです。



あかちゃんはどこや～！



お嬢様、だいじょうぶよ



どうも～、長田警察のもんですが



早く金をさがせ～！



たかいたかいばあ～



わきやめろ、わきやめろ、わきやめろ



ちょっと待ってください！その赤ちゃんは
僕の赤ちゃんなんです！

学生の感想

新喜劇で私は成長した気がする。お客さんががやがやしてもあきらめない集中力やみんなの息の合ったセリフが合わさってあーいった劇ができたのである。砂川さんがアドリブをいれなかったら、きっとおもしろい劇にはならなかった。感謝したいぐらいだ。どうもありがとうございます。それでも芸人さんやNMBのみんなには負けるけどエコールらしい劇ができたと思います。楽しくて心から「やったぜ～」という感じです。

「ドリルすんのかい！せんのかい！」がうけてよかったです。せりふはほとんど噛んでしまいましたが、今回の自分の演技に点数をつけるとしたら50点です。

新喜劇はとても楽しかったです。Mさんと僕のやつが一番うけてたと思います。来年の新喜劇は、やくざの役かろうに剣心かもしおまこと役がいいです。

セリフを頑張りました。

新喜劇は、皆上手におしぼいが出来てました。せんこうか交流も皆頑張っていました。

新喜劇をがんばりました。

警察役をしました。緊張もあり、お客さんからもめちゃくちゃ笑ってくれてとても楽しかったです。失敗は少しだけありました。みんなは上手にできてとても楽しかったです。

新喜劇初めてで少し緊張したけどうまくできて楽しく終わってよかったです。お母さんがみにきてくれてうれしかったです。

台詞は覚えたけど、本番ではちゃんとできました。最後は歌ったり、紹介し

何日かどれだけ練習をした事を思い出しながら本番の時に成果をだし切ったと思いますが、緊張した事は自分の出番の時に演技をする事でしたが、劇の素晴らしさを出し切ったのと練習の時のセリフにつけ加えるフォローがあったおかげで最後まであきらめずにやりとげたと感じました。

はずかしがりながら劇をしました。もっとははずかしさをなくそうと思いました。劇をして楽しかったです。

ぼくは新喜劇ですみずみまでつっこんだので Tさんと S 先生に「まじめだ」と言われて嬉しかったです。今回はぼくは役者紹介の時初代店長の S 先輩を登場させてのサプライズをし、ノリノリでした。

新喜劇は、楽しくやれたと思うのですが、やっぱり、話がういちゃいました。個人的には、全て電車のネタにしちゃたし、僕だけ「話が違う方向にいつちゃってやりすぎたな。」と今でも反省しています。まあ、家に帰った後に、「やりすぎた！！」とお母さんに少し注意されました。僕としては、今度からアドリブを言う時は、「ちゃんと空気を読んでやらないといけないな。」と思いました。しかし、先生は「話がういている方が好きだ。」と言っていました。一方僕は、きちんと学校でも我慢したり、みんなの意見を聞いたり、ちゃんとしているのに、今回の事でお母さんから信用を無くしそうになりました。来年の新喜劇は、アドリブも「最初から自分でセリフを決めないといけないな。」と思いました。あと、犯人や副店長の説得シーンは、「ちゃんと、真じめに言わないといけないかな。」と思い、今でも深く反省しています。

販売、展示、喫茶、受付の各係も頑張りました



喫茶係は、何の飲み物を販売するか、仕入れる量どれぐらいにするか、値段をいくらにするかまで自分たちで決めて販売しました。当日は完売することが出来ました。



受付係は、看板係、招待状係、名簿係、プログラム係、受付表示係に分かれて準備をしました。当日は、来られたお客さんに勇気を出して声をかけ、プログラムをお渡ししました。



販売係は、役割を自分たちで決め、考えながら、エコーで手作りしたものを中心に販売しました。当日も元気よく大きな声で頑張り、目標売上額も大幅に超え達成感を味わうことができました。

近畿圏専攻科交流会に9事業所約130名が参加

この交流会は、今年で2回目になります。京都、奈良、和歌山、大阪からエコー KOBE と同じ専攻科で学んでいる学生が集まり、それぞれのところの紹介やパフォーマンスを繰り広げました。

みなさんの感想から

とても楽しかったです。障がいのある人達もこんなものをつくれる、できる、とアピールになるのもっと一般の方たちも来て欲しいと思いました。(エコー KOBE 家族)

とても楽しく、いろいろな事業所(作業所)の販売内容も良く参加出来たことうれしく思います。
(エコー KOBE 家族)

来年の開催を楽しみにしています。(エコー KOBE 家族)

活気がすごいのでびっくりした。(大阪府 男性)

毎年とても楽しいおまつりで色々な作業所や卒業した先輩方の働く姿がみれて嬉しいです。
(エコー KOBE 家族)

すてきなまつりができてうれしかった。お手紙をだした先生が来てくれてうれしかった。
(エコー KOBE 学生)

来年もまた来たいです。(京都 学生)

来年卒所するがまた行ってみたい。(京都 学生)